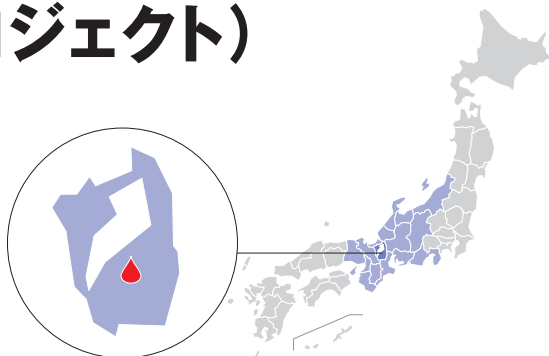


歴史ある清水川を再生したい！

清水川湧遊プロジェクト (しゅうずがわゆうゆうプロジェクト)

団体名 **清水川湧遊会**

主な活動地域 **滋賀県東近江市八日市清水**



目的

江戸時代に農業用水として掘られた清水川は、春から秋にかけて湧水が流れる美しい川だった。しかし、昭和40年代に愛知川ダムができ、さらに工場による地下水の大量取水などで地下水位が低下し、ほとんど涸れ川となった。そこで湧き水を妨げず、自然の状態を維持しながら、農業用水井戸に揚水ポンプを設置するなどして、清水川を通年、水が流れる川に再生し、子ども達の遊びの場、憩いの場として保全し後世に継承する。

実施内容

地元では親しみをこめて「しゅうずがわ」「しゅうずがわ」と呼ぶ清水川は、旧八日市市の事業として川の修景整備工事事業が実施され、歩道などが完成している。地元でもワークショップを重ね、清水川復活は今や、周辺住民の総意である。今回は近くの農業用水井戸に揚水ポンプを設置し、清水川までの導水管を敷設し、その一方で河床に水路を設け、ポンプからの水を通水する。完成後、清水川修景整備工事事業の竣工式を開催し、魚つかみ大会、灯籠流しなどの親水イベントを行う。また、通年水を流すことで、ゆくゆくは蛍の飛び交う景観を創造したい。



ボランティアに参加しよう！

- ★揚水ポンプ設置、導水管の敷設 2008年11月
- ★水路造成の計画作成 2009年2月～3月
- ★清水川修景整備工事事業の竣工式 2009年 6月
- ★魚つかみ大会 2009年 7月
- ★灯籠流し 2009年 8月



関係団体を含め9名の参加があった現地でのヒアリング



岸は整備されているが水がない！



湧水時期の様子

選考委員のひとこと

「えっ、水がない！」それが清水川でした。今は湧き水が楽しめるのは僅かな期間だとか。湧水時期の写真は遠くに見える鈴鹿山脈の恵みとして神秘的ですらありました。

TOTOバスクリエイト Sさん記



中野大川から取水した水は破碎岩と竹炭で浄化している。今回はこれに加えて農業用水井戸を活用し、水の流れを作る